

赤坂学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 大島 功之

(問合せ先) 084-951-1001 (赤坂交流館)

事業内容

(1) 生涯学習推進事業

①生涯学習講座	(通年)	子ども琴講座ほか	計26回	245人
②まちづくり研修会	(11月16日)	広島県防災航空センターほか		34人

(2) 生活安全に関する事業

防災訓練	(11月23日)	①避難訓練	515世帯	841人
		②防災備蓄設営訓練		60人

(3) 地域福祉に関する事業

①献血推進事業	(9月21日)	献血		74人
②生活支援活動	(通年)		8回	30人

(4) 環境保全に関する事業活動

	(5月11日)	河手川美化活動		104人
	(10月26日)			187人

(5) 地域ぐるみの社会参加事業

①夏まつり	(8月17日)	赤坂小学校		1,200人
②敬老会・ふれあい福祉まつり	(11月2日)	赤坂小学校		300人
③子どもまちづくり委員会	(通年)	焼き芋販売ほか	14回	137人

(6) 郷土芸能保存事業

(通年) 神楽、花踊り、胴鉦踊

(7) コミュニティ育成事業

(通年) 各町内会 美化活動、夏まつり、とんど

(8) まちづくり推進委員会運営事業

- ①まちづくりだよりの発行 (年4回発行)
- ②まちづくり推進委員会運営事業 (通年)

成果

- ・各行事では、各団体が協力・連携し多くの参加があった。敬老会・ふれあい福祉まつりを合同で開催し、夏祭りでは小学校PTAも参画してもらい、イベント等を見直し、若年層、こどもの参加が増え世代間交流の場となり、参加者の増加につながった。
- ・「河手川美化活動」では、学区内の中学生・高校生、事業所のボランティア協力が大きな力になっている。

課題

- ・一人ひとりがまちづくりに向けて協力し合い活動できるよう事業を振り返り、みんなで地域づくりに取り組んでいく必要がある。そのためにも広報活動を推進していく必要がある。

課題解決にむけて

- ・ボランティア活動や地域活動を通じてまちづくりに関心を高められるように、まちづくりパスポートを活用するとともに、幅広い人への広報活動として、まちづくり推進委員会で公式LINEを取り入れて情報を共有化し、新たな人材の発掘・育成につげたい。

赤坂学区夏まつり

今年度の「赤坂学区夏まつり」は、赤坂小PTA 役員の人たちに企画から協力をしていただき、アイデアを出してもらって開催しました。

また、小学校の児童にもクイズで参加してもらうことで、若い年代・親子の参加につながり参加者数が増えました。その一部を写真で紹介します。

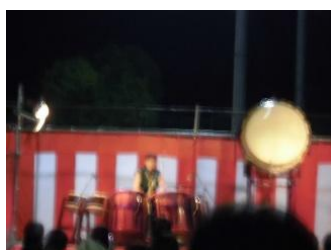
と き 8月17日（日）
ところ 赤坂小学校グラウンド
内 容 和太鼓演奏、バブルショー、あかさかクイズ
キッチンカー、夜店（輪投げ・射的・
スーパーボールすくい・かき氷・
ぶっかけうどん等）

参加者数 1,200 人



あかさかクイズ
(赤坂小3年生)

輪投げ・射的



夜店（5団体出店）
(かき氷等)



和太鼓・バブルショー

